

韓国にて幼稚園見学をしました

2026年2月24日から27日にかけて、6ゼミ合同で韓国へフィールドワークに行ってきました。特に、幼児教育学ゼミのフィールドワークの目的は、韓国の歴史や文化を学ぶこととともに韓国の学校教育や幼児教育の環境について学ぶことでした。

初日は中部国際空港駅の“赤福の看板前”に集合し、一路、韓国へ。空港でのイミグレーションを無事通過し、仁川空港へ到着しました。現地の貸切バスで移動、現地のガイドさんのとても親切で丁寧な説明を受けながら、韓国の世界遺産である冒徳宮、北村韓屋村、仁寺洞を見学し、韓国の歴史や文化に触れました。

翌日の25日は、江南大学とその附属特別支援学校、幼稚園の施設を見学し、それぞれの教育内容や韓国の教育事情について学びました。特に、幼稚園見学においては、幼児教育の根本的理念が日本も韓国もよく似ていることを実感し、将来保育者を目指すゼミ生たちにとっては、大変貴重な体験となりました。3月から新年度となる韓国の学校にとって、先生方はお忙しい時期であるにもかかわらず、大変詳しく説明していただき、感謝でした！また、学校、幼稚園の見学だけでなく、近現代美術館 Damda において、障がいのある画家、チョン・ソンウォンさんの個展を見学させていただき、旋律伝統国楽団の演奏で歓迎していただきました。

また、韓国の美味しいお料理も堪能しました。異国の地で自主的に行動するなかで学生一人ひとりが自信をつけ、互いの仲もより一層深まった有意義な4日間となりました。





